
株式会社フルスピード

2013年4月期

第1四半期 決算説明資料

(2012年5月1日 ~ 2012年7月31日)

2012年9月10日

I	2013年4月期第1四半期決算概要	3
II	主力事業の概況	12
III	2013年4月期連結業績予想	17
IV	直近実施している主な施策	19

[参考資料]

A	会社概要	24
B	財務データ	32
C	インターネット関連用語集	36

I . 2013年4月期第1四半期決算概要

2013年4月期第1四半期ハイライト

(収益面)
主力事業の収益は
引き続き堅調に推移

- 主力のインターネット広告代理店事業(リスティング広告・SEM広告ソリューション等)、ASPやディスプレイ型アドネットワークなどのアドネットワーク事業が堅調に推移し、連結営業利益は95百万円を計上
- 当期純利益は61百万円となり、2011年7月期4Q以降、最終黒字を継続

(財務面)
有利子負債が減少し、
財務体質は健全化

- 借入金の返済が順調に進捗し、有利子負債は1,292百万円まで減少
⇒ 自己資本比率は20.9%まで改善(前年7月末:1.5%)

(投資面)
更なる成長に向けた
投資を加速

- アドテクノロジー領域などの開発・投資を加速
- 新規顧客の開拓に向けて営業体制を再編・増強
- フリービットとの連携強化を目的として本社を移転

2013年4月期第1四半期ハイライト

※ 前年同時期(2011年5月～7月)からベッコアメ・インターネットの業績を除く。

	前年同時期 (2011年5月～7月)	当1Q (2012年5月～7月)	増減率
売上高	2,274百万円	2,650百万円	+116.5%
売上総利益	476百万円	502百万円	+105.5%

主力事業は引き続き成長基調

販売費及び一般管理費	354百万円	406百万円	+114.7%
本社移転に伴う償却費等		22百万円	(一時費用)
体制強化に向けた採用教育費	4百万円	14百万円	(一時費用)
営業体制強化及び技術者増員	186百万円	218百万円	+17.1%
営業利益	121百万円	95百万円	-21.4%

一時的な費用及び投資により販管費が増加

連結P/Lサマリー

- ベッコアメ・インターネット売却の影響により連結売上高は減少
- 当1Qに投資が集中したため、営業利益は減少したものの、当期純利益は増加

	連結P/Lの収益比較		
	【A】 2011年7月期 第4四半期 2011/5/1～ 2011/7/31	【B】 2013年4月期 第1四半期 2012/5/1～ 2012/7/31	【B-A】 対前年同時期 増減額
(単位: 百万円、以下切捨て)			
売上高	2,779	2,650	-129
売上原価	2,140	2,147	+7
売上総利益	638	502	-136
販売費及び一般管理費	519	406	-113
営業利益	122	95	-27
営業利益率	4.4%	3.6%	△ 0.8%
営業外収益	11	3	-8
営業外費用	18	8	-10
経常利益	115	90	-25
経常利益率	4.1%	3.4%	△ 0.7%
特別利益	7	-	-7
特別損失	71	9	-62
当期純利益	39	61	+22
純利益率	1.4%	2.3%	+0.9%

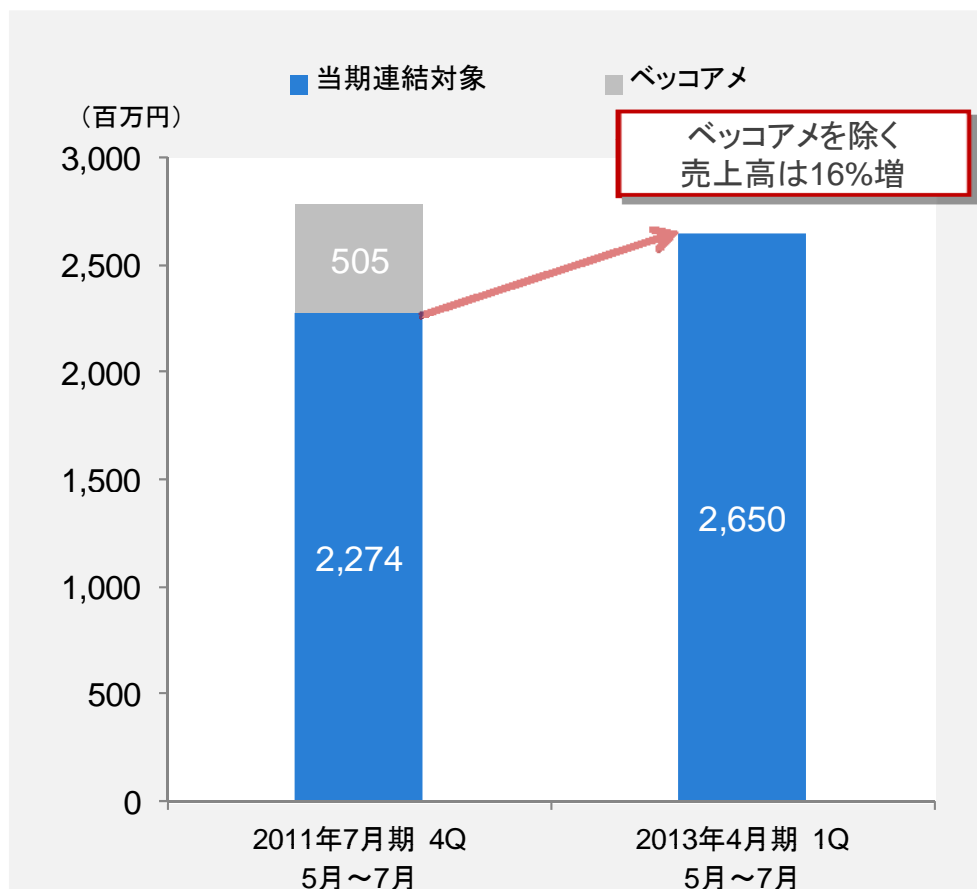
【参考】当期連結対象のみの収益比較		
【C】 2011年7月期 第4四半期 2011/5/1～ 2011/7/31	【D】 2013年4月期 第1四半期 2012/5/1～ 2012/7/31	【D-C】 対前年同時期 増減額
2,274	2,650	+376
1,798	2,147	+349
476	502	+26
354	406	+52
121	95	-26
5.3%	3.6%	△ 1.7%

※ 2012年度より決算期が7月から4月に変更されたため、当第1四半期の前年同時期は2011年7月期の第4四半期となります。

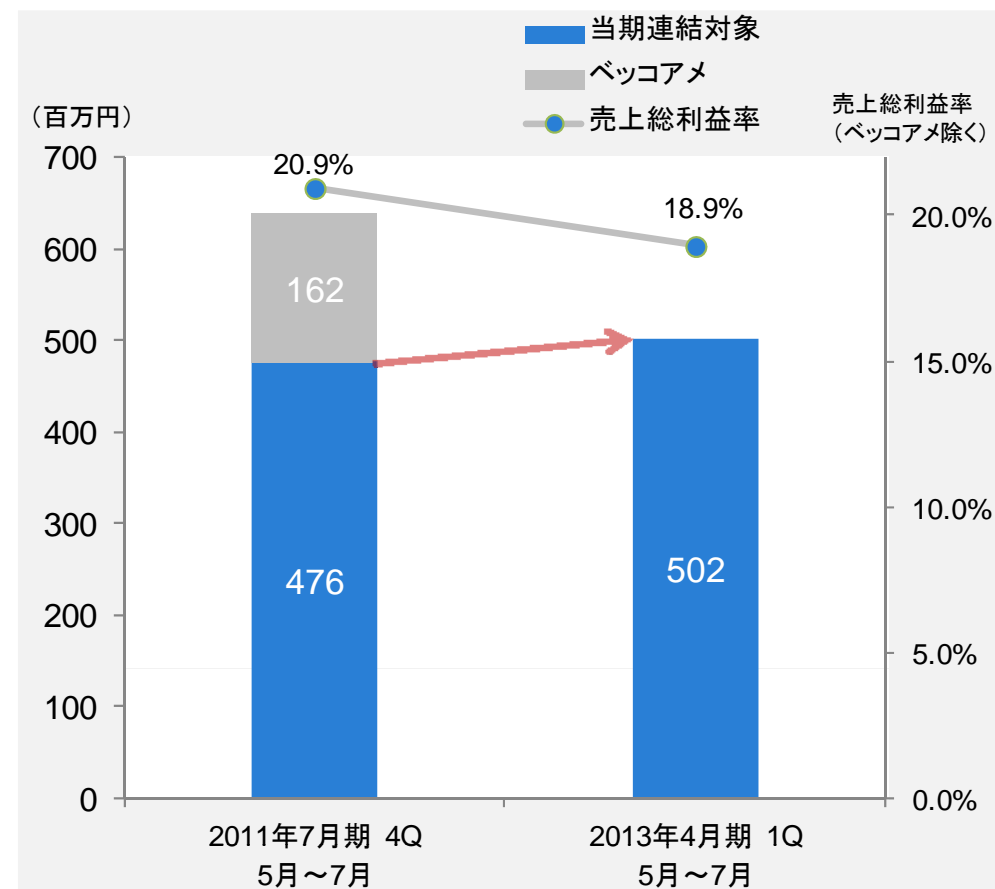
※ ベッコアメ・インターネット等が連結対象から外れ、前年同時期と連結対象会社が異なるため、参考値として当期連結対象のみの業績を算出しております。

- ベッコアメ・インターネットを除く売上高及び売上総利益は増加し、引き続き堅調に推移
- リスティング広告の自動最適化ツールの導入や検索エンジンのアルゴリズム変更を見通した先行投資を当1Qに実施したことにより原価率が上昇し、売上総利益率は前年同時期より低下

売上高

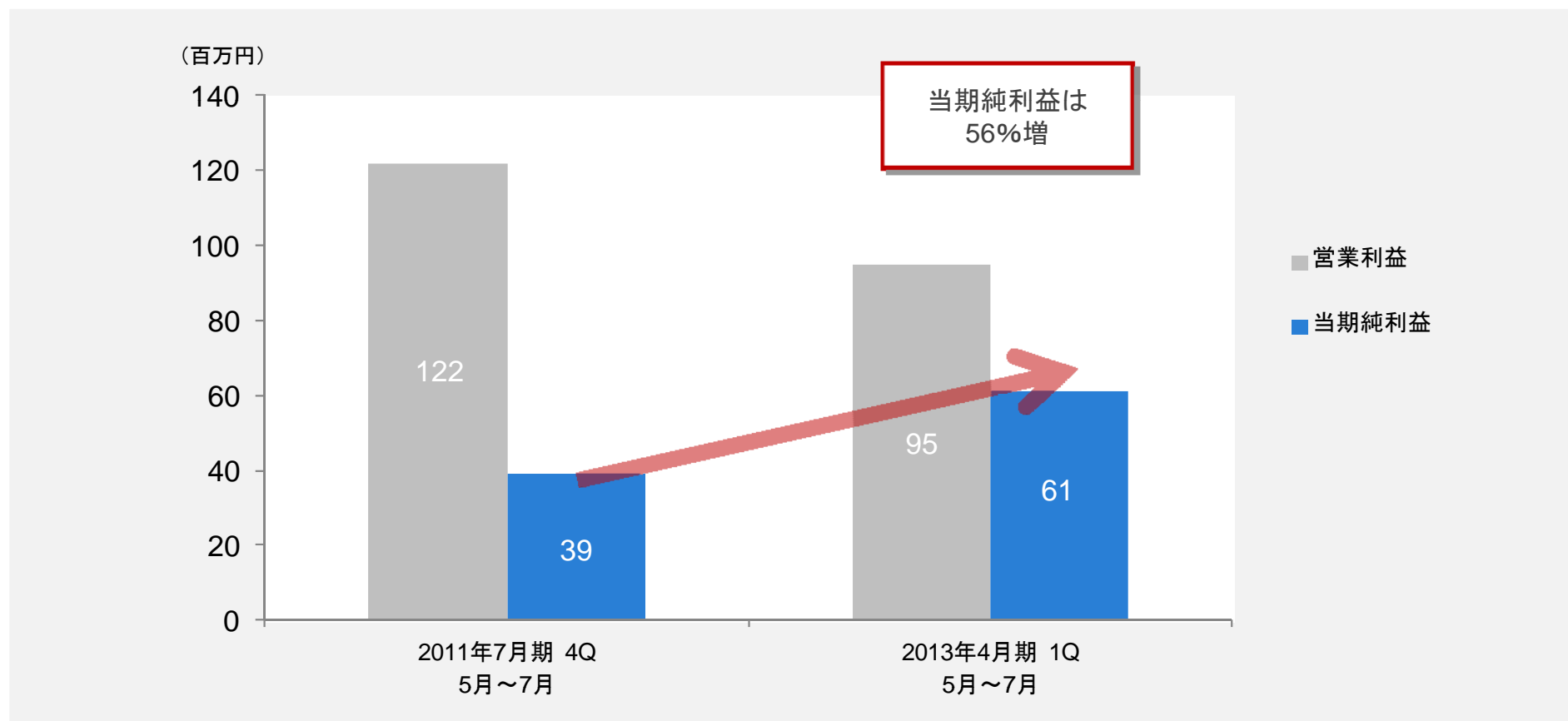


売上総利益



- 前期にノンコア事業の整理が完了し、当期は次なる成長に向けた投資に資金をシフト
- 営業体制の増強、テクノロジー領域への開発投資、本社移転費用等により、販管費が増加し前年同時期より営業利益は減少したものの、当期純利益は増加

営業利益・当期純利益



連結B/Sサマリー

- 資産については、本社移転に伴う造作、広告運用最適化ツール「AdMatrix」シリーズの開発や店舗位置情報データベースの取得などの投資等により、固定資産が増加
- 負債については、流動負債の低減により資金の安定性を高めつつ、負債総額も着実に減少

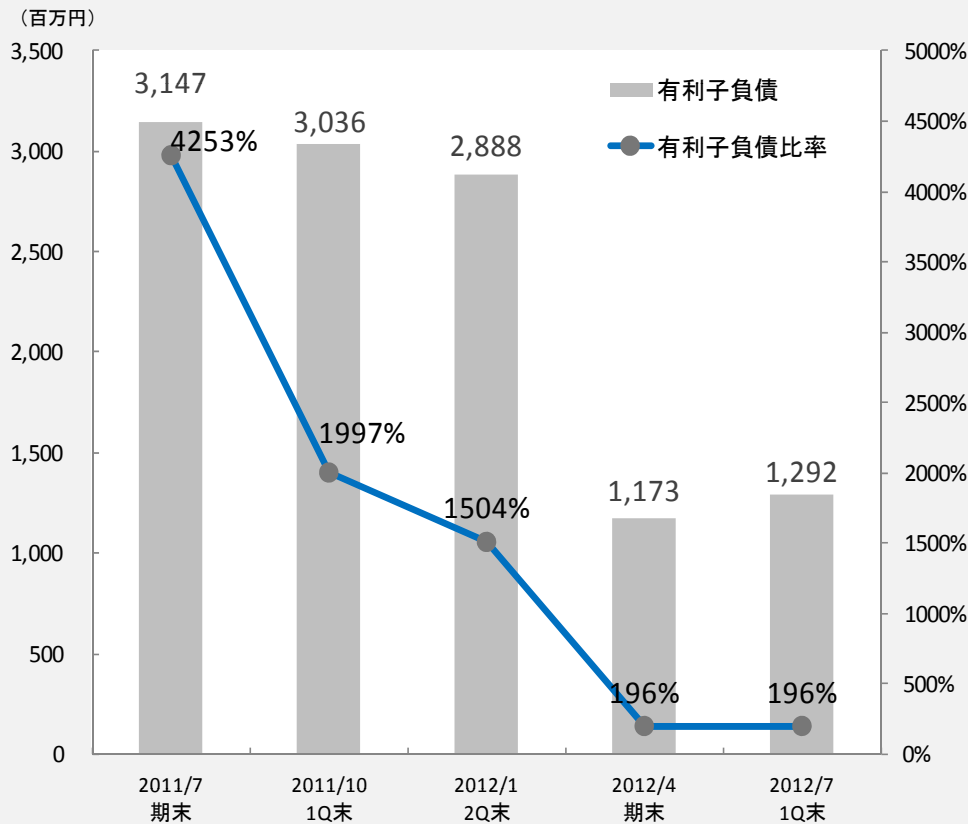
(単位:百万円、以下切捨て)

資産の部		2011/7 (期末)	2012/4 (期末)①	2012/7 (1Q末)②	増減 (②-①)
	現金及び預金	1,516	1,213	935	-278
	売掛金	1,442	1,403	1,357	-46
	その他	340	293	374	+81
	流動資産	3,298	2,909	2,666	-243
	有形固定資産	617	26	110	+84
	無形固定資産	258	42	102	+60
	投資その他の資産	673	279	283	+4
	固定資産	1,549	347	497	+150
	総資産	4,848	3,257	3,163	-94
負債・純資産の部		2011/7 (期末)	2012/4 (期末)①	2012/7 (1Q末)②	増減 (②-①)
	買掛金	1,042	1,193	919	-274
	短期借入金	1,010	337	250	-87
	1年内返済予定の長期借入金	638	277	377	+100
	その他	448	269	270	+1
	流動負債	3,138	2,076	1,816	-260
	固定負債	1,609	559	665	+106
	負債	4,748	2,636	2,481	-155
	株主資本	62	594	656	+62
	少数株主持分	25	22	21	-1
	その他	12	4	3	-1
	純資産	100	621	681	+60
	負債純資産	4,848	3,257	3,163	-94

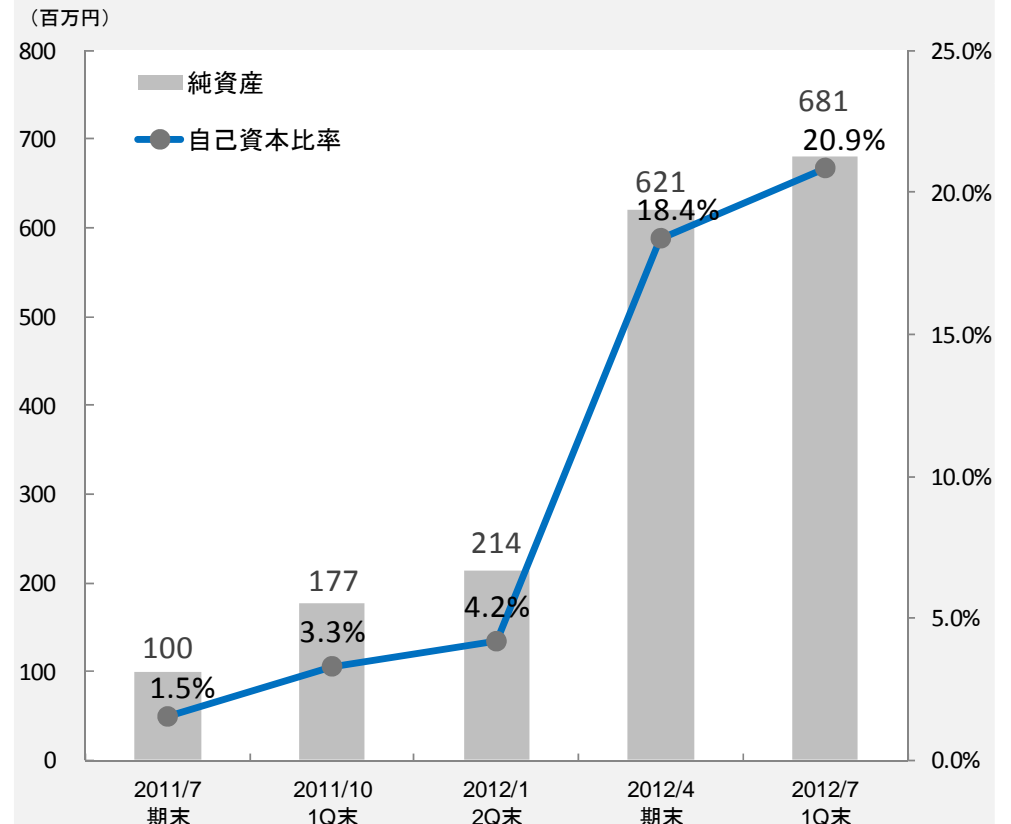
I -7. 有利子負債・有利子負債比率/純資産・自己資本比率 Full Speed

- フォーイットの更なる成長に向けた新規資金調達、月末支払ピークを円滑化するための当座貸越の有効活用等により有利子負債は前3Qより増加したものの、有利子負債比率は低下傾向
- 自己資本比率は20%超となり、財務体質は前期から大幅に改善

有利子負債・有利子負債比率の推移



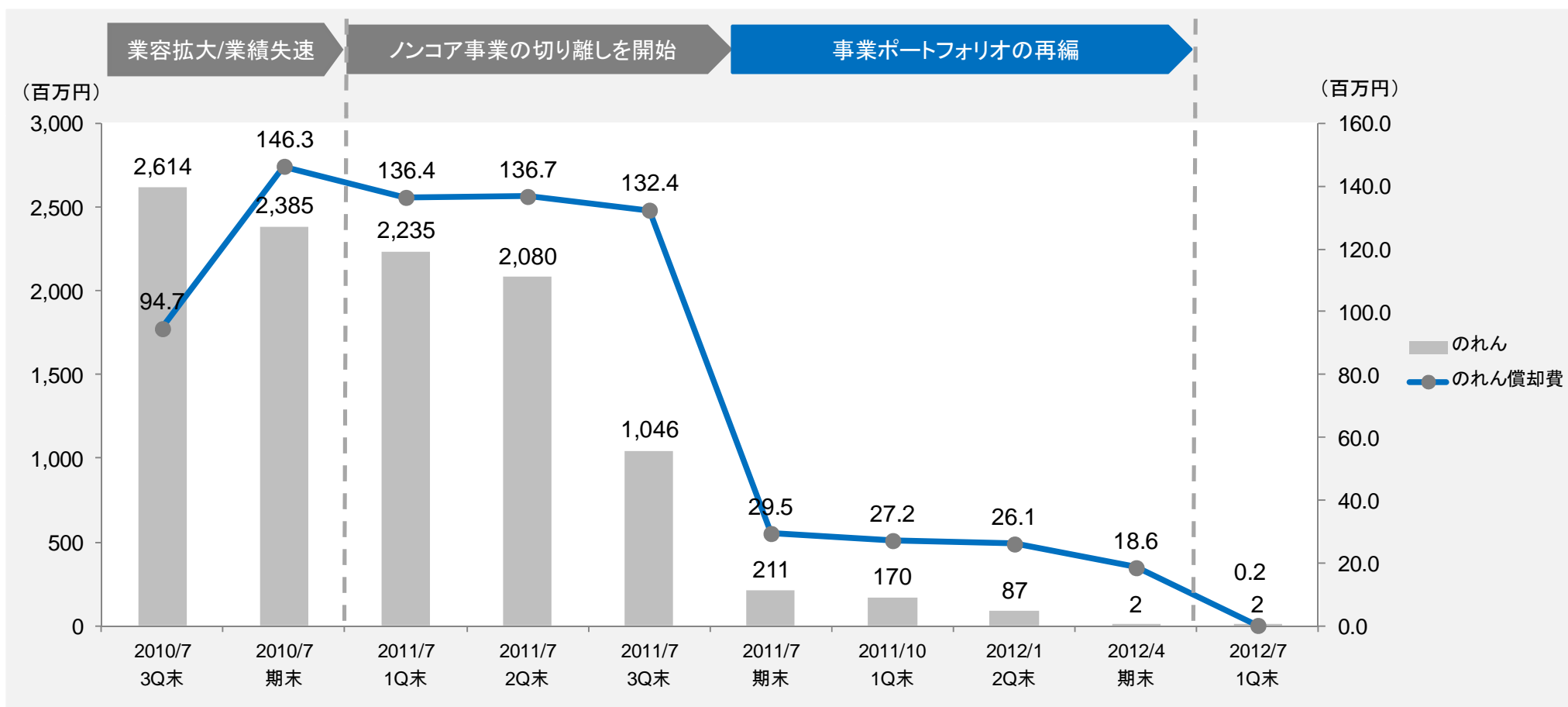
純資産・自己資本比率の推移



- フリービット傘下となって以降(2010年8月～)、過去買収した不採算事業の整理を本格的に実施
買収前(ピーク時)に約26億円まで拡大していたのれん額は2百万円まで縮小

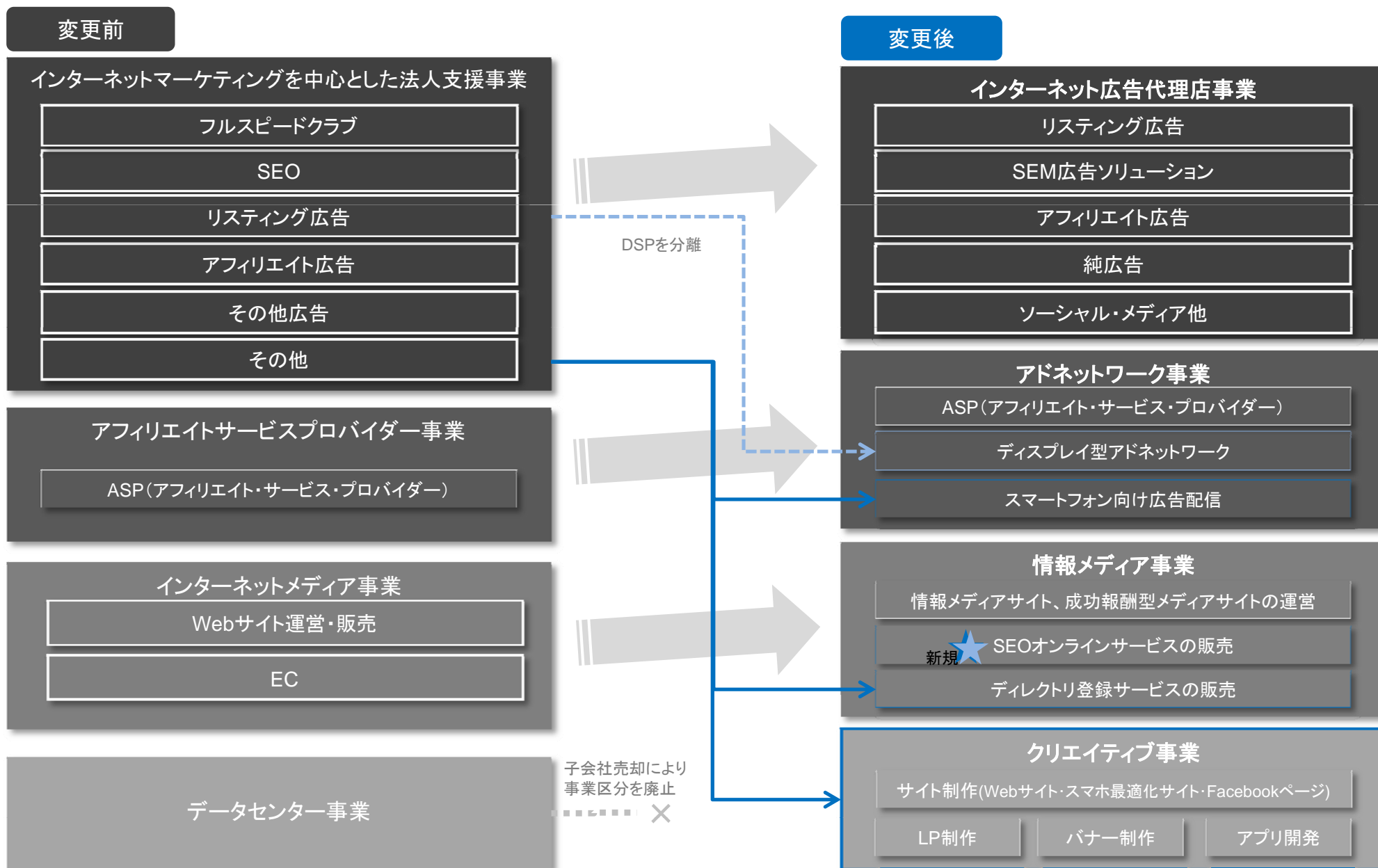
(※不採算事業については、旧ギルド・コーポレーションに対する保証債務(5.8億円)を除き、すべて一掃)

のれん・のれん償却費の推移

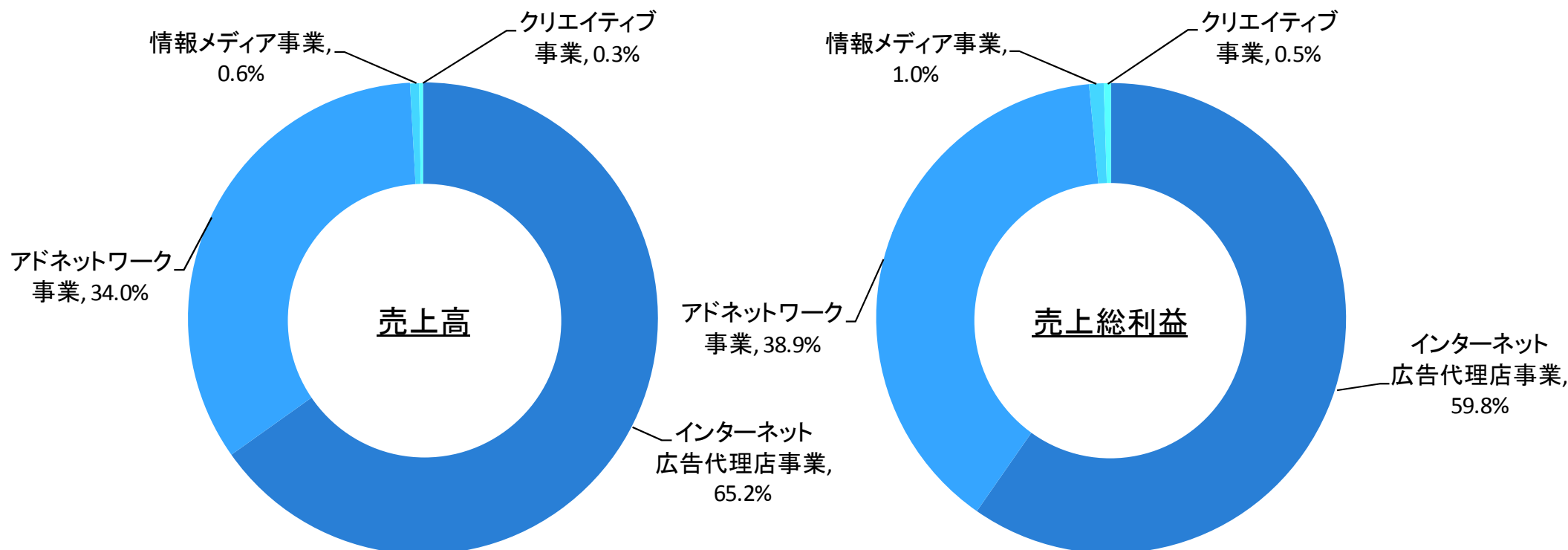


Ⅱ. 主力事業の概況

2013年4月期より、事業領域をより明確にするため、事業セグメントを変更



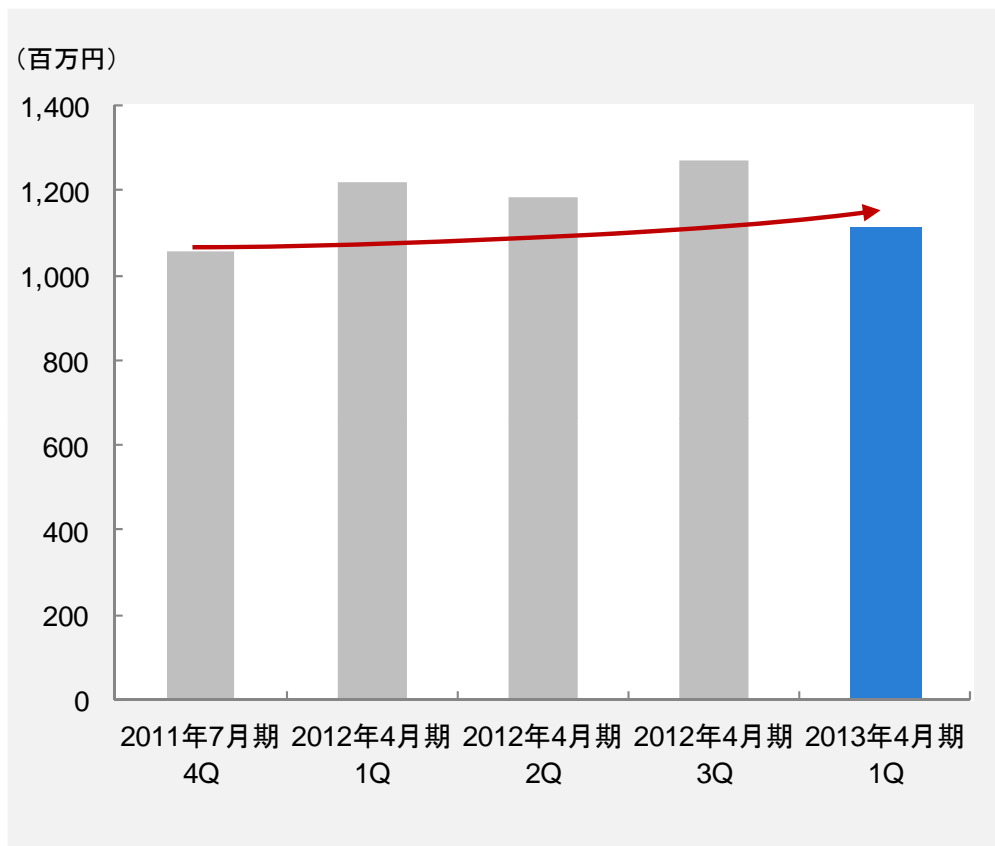
連結売上高および売上総利益の構成割合



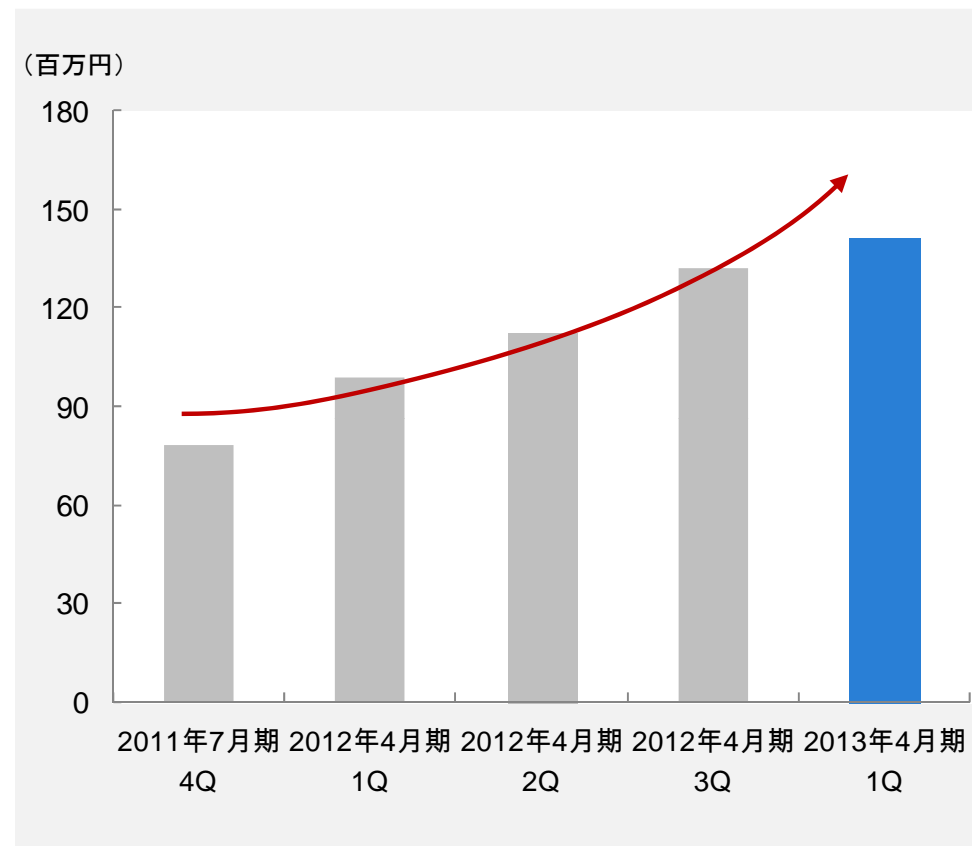
インターネット広告代理店事業+アドネットワーク事業が、収益の大半を占める。
収益性が高く今後の成長領域である**アドネットワーク事業**の比率を高めていく。

※ 構成比は内部取引額を考慮せず算出しております。

リスティング広告売上高の推移

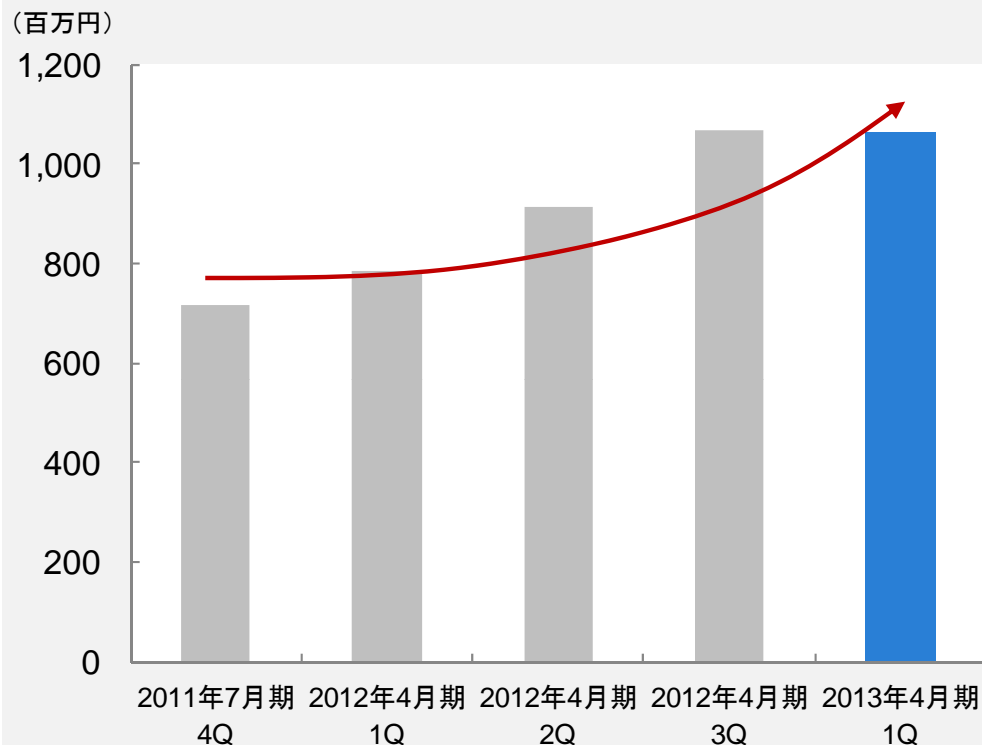


SEO売上高の推移



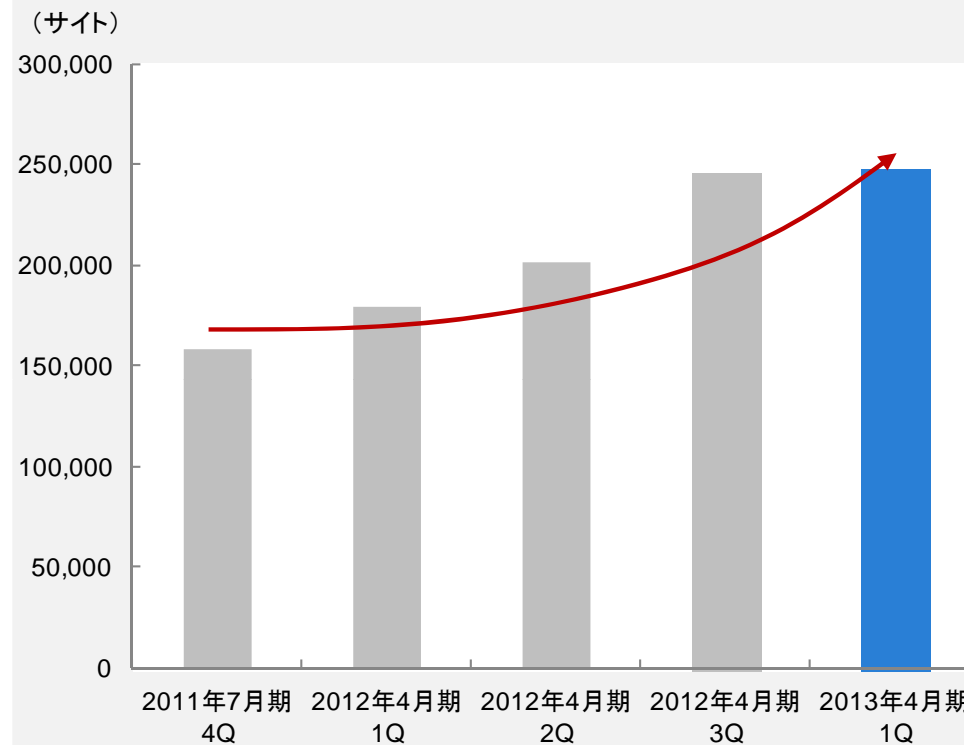
- リスティングは運用効率と利益率の向上をはかるため、低利益率アカウントを削減したものの前年同時期(2011年7月期4Q)を上回る水準で推移
- SEOは直近のアルゴリズム変更によって被害を受けたクライアント企業による当社への乗り換え需要が増加し、受注量は堅調に推移

アフィリエイト売上の推移



※ 比較に際して用いる当期の数値は、インターネット広告代理事業のアフィリエイト広告とアドネットワーク事業のASPの各売上高を合算したのから内部取引額を消去した数値を算出し、比較しています。

提携サイト数の推移



※ 提携サイト数は、PC・モバイルを合算した数を記載しております。

- 新規顧客の開拓に注力する一方、子会社フォーイトが提供するFacebook用販売促進ツール「Apps-B」の提供が好調に進捗したこと等により、売上高は着実に増加
- 提携サイト数は好調な拡大ペースを維持し、当第1四半期末時点で24万サイトを越える

Ⅲ. 2013年4月期連結業績予想

第1四半期は売上を拡大しつつ、投資を加速 概ね期初計画通りに進捗中

第1四半期に投資が集中し、利益面では出遅れているものの、売上高は引き続き堅調に推移
第2四半期の達成に向けて、グループ全体で邁進

2013年4月期 第2四半期の業績予想

	第1四半期	第2四半期累計		通期
	2013年4月期 (実績) 2012/5/1～ 2012/7/31	2013年4月期 (計画) 2012/5/1～ 2012/10/31	第1四半期 進捗率	2013年4月期 (計画) 2012/5/1～ 2012/4/30
(単位:百万円、以下切捨て)				
売上高	2,650	5,130	51.7%	11,000
営業利益	95	250	38.0%	700
営業利益率	3.6%	4.9%		6.4%
経常利益	90	220	40.9%	640
経常利益率	3.4%	4.3%		5.8%
当期純利益	61	150	40.7%	490
当期純利益率	2.3%	2.9%		4.5%
1株当たり当期純利益(円)	418.50	1,019.71		3,331.07

IV. 直近実施している主な施策

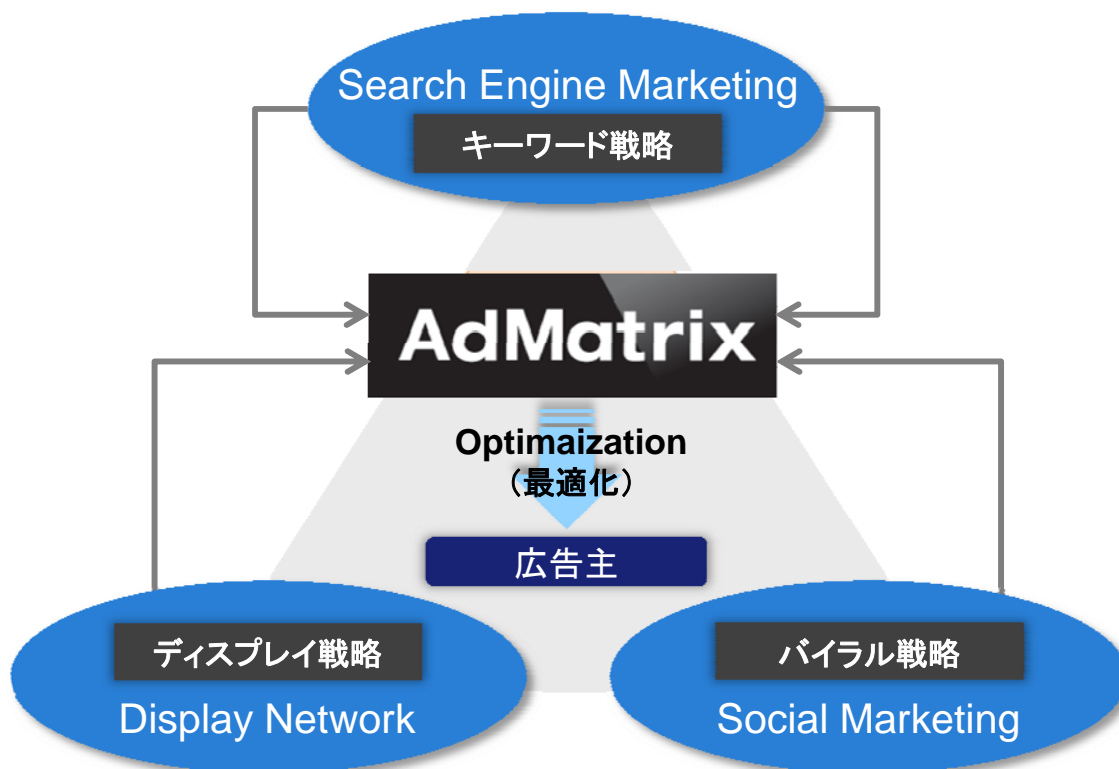
- SEM、ディスプレイ広告、ソーシャルマーケティングなどのプロモーションを統合・一元管理し、全体最適化を図る広告運用最適化プラットフォーム「AdMatrix」シリーズを開発
6月14日より、リスティング広告の自動最適化ツール「AdMatrix SEM Optimizer」を提供開始

AdMatrix(アドマトリックス)コンセプト

※ 現在開発中の機能も一部含まれております

AdMatrix®

「キーワード戦略」「ディスプレイ戦略」「バイラル戦略」を統合管理



AdMatrix® アドマトリックス SEM Optimizer

リスティング広告のルール/ポートフォリオ運用機能に基づく自動入札ツール。今後はSEOの順位と合わせた運用も実現予定。

AdMatrix® アドマトリックス SEO Analyzer

SEOの内部/外部施策に関する分析ツール。順位取得から競合調査まで、SEOに関する重要な指標を分析。

AdMatrix® アドマトリックス DisplayAd Trader

ユーザーの行動履歴からターゲティングを行うDSP(Demand Side Platform)の運用管理ツール。

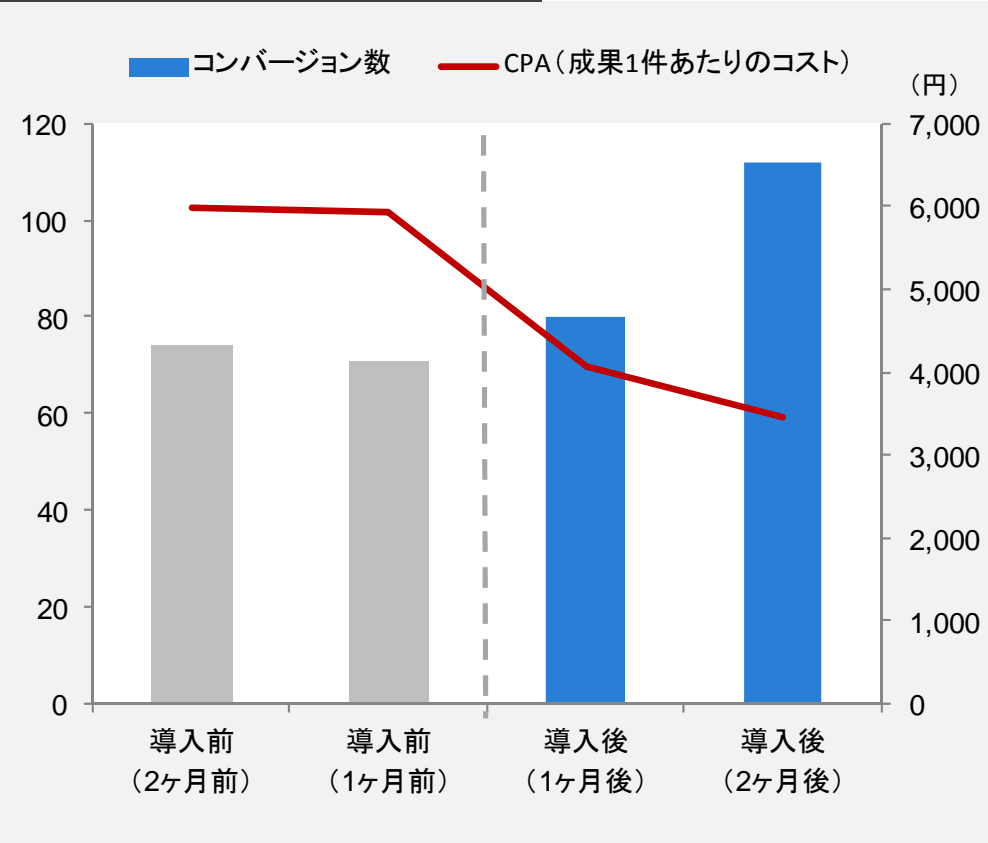
AdMatrix® アドマトリックス Social Analyzer

ソーシャルマーケティングでベースとなるソーシャルメディアでのバイラル情報を取得・分析ツール。

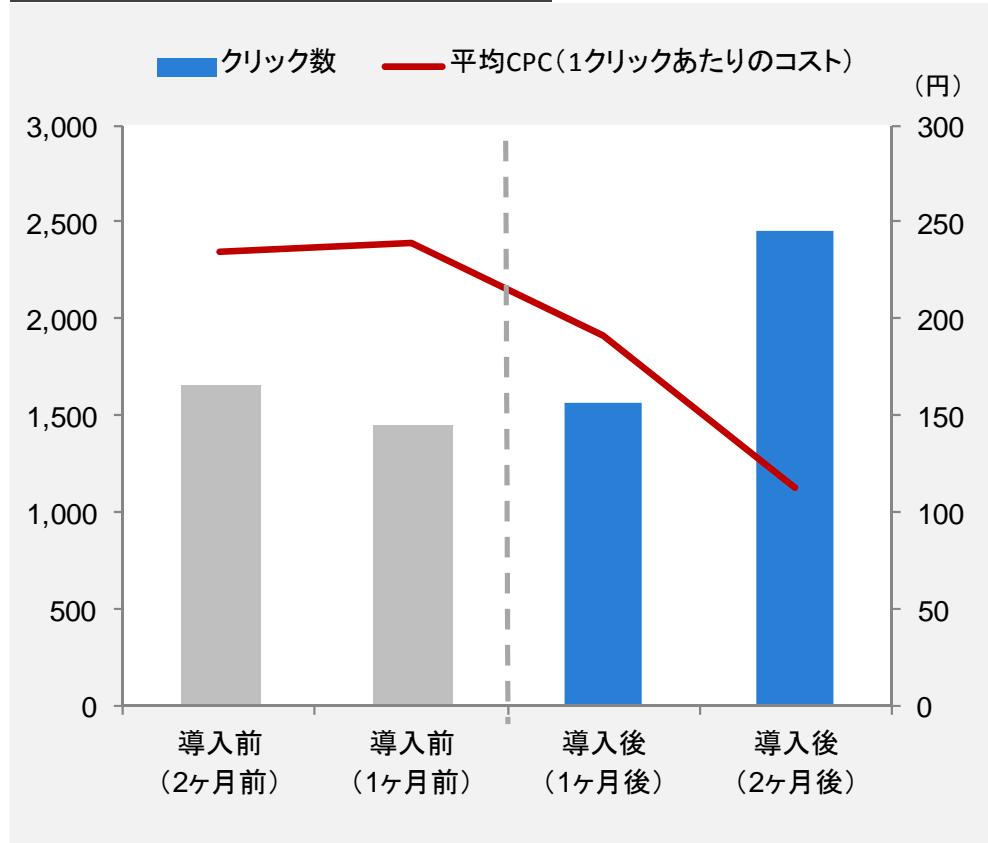
- 6月に「AdMatrix SEM Optimizer」をリリース後、順次導入を開始
- コンバージョン数及びクリック数のいずれの場合でも効果がみられ、CPCは総じて劇的に改善
従来までの他社製品と比較しても圧倒的に効果が改善

「AdMatrix SEM Optimizer」の効果

導入事例① (指標:CV最大化)



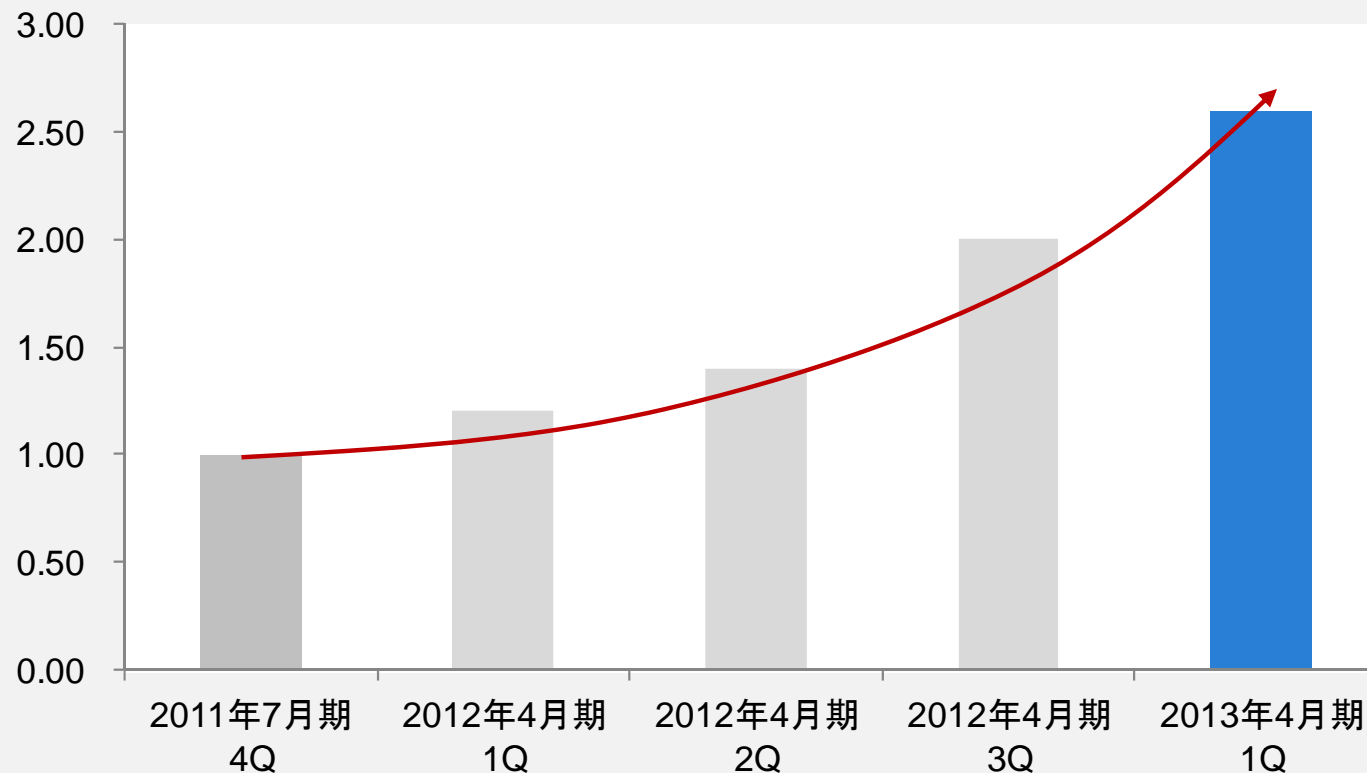
導入事例② (指標:クリック最大化)



- サービス品質と独自性の高い技術で差別化をはかるため、優秀な技術者の採用を強化
- 今期より新卒採用中心の採用戦略に転換し、技術職をはじめ、コアとなる“尖った人材”の発掘・育成を強化

技術者比率の推移

※2011年7月の技術者数を基準値(1.00)として算出



アジア展開の構想



- グローバル戦略の第一弾として、8月に中国(上海)に現地法人を設立
2012年内の営業開始に向けて、概ね計画どおりに進捗中
- 香港・台湾・シンガポールや成長著しい東南アジアも視野にグローバル戦略を展開する予定

[参考資料] A.会社概要

A

会社概要

1.	会社概要	25
2.	企業理念	26
3.	コーポレートスローガン	27
4.	フルスピードグループ概要	28
5.	会社沿革	29
6.	社員数の推移(連結・単体)	30
7.	株主の状況	31

株式会社フルスピード 概要

社名 株式会社フルスピード
英文社名 Full Speed Inc.
設立日 2001年1月4日
上場日 2007年8月2日（東証マザーズ市場:2159）

主要役員
代表取締役社長 田中 伸明
取締役副社長 泉 健太
取締役 加藤 浩司
社外取締役 山森 郷司

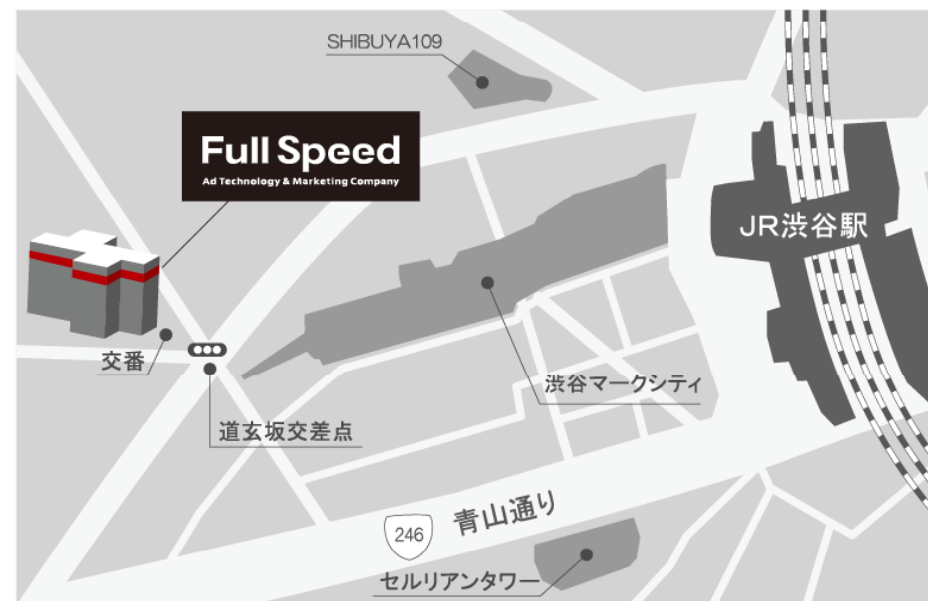
グループ事業内容
・インターネット広告代理店事業
・アドネットワーク事業
・情報メディア事業
・クリエイティブ事業

業績(連結)
売上高 101億円
営業利益 5.2億円
2012年4月期実績

従業員数
連結228名(うち正社員194名)
単体192名(うち正社員158名)
2012年7月末日現在

本社 〒150-0044
東京都渋谷区円山町3番6号
E・スペースタワー8階
TEL:03-5728-4460 (代表)
FAX:03-5728-4461

[アクセス・マップ(本社)]



フルスピードの企業理念

インターネットマーケティング業界において、
優れたサービスの開発と高い顧客満足を提供する
会社になることで、顧客、社員、株主、そして社会に
貢献すること

フリービットグループの一員としてのグループ憲章

Being The NET Frontier !
～ Internetをひろげ、社会に貢献する ～

フルスピードは、フリービットグループの一員として、インターネットマーケティングの領域で、優れたサービスを提供することを通じて、社会に貢献していきます

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

“ Ad Technology & Marketing Company ”

- アド・テクノロジー & マーケティング カンパニー -

- アド・テクノロジーを基盤に、インターネットマーケティングを必要とする
あらゆる国内外企業を総合的に支援する -



連結子会社

Forit 株式会社フォーイト
(フルスピード持分比率: 100%)

- アフィリエイト・サービス・プロバイダー事業

Fanside 株式会社ファンサイド
(フルスピード持分比率: 100%)

- インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業

グループ企業

Freebit フリービット株式会社 (東証マザーズ上場: 3843)

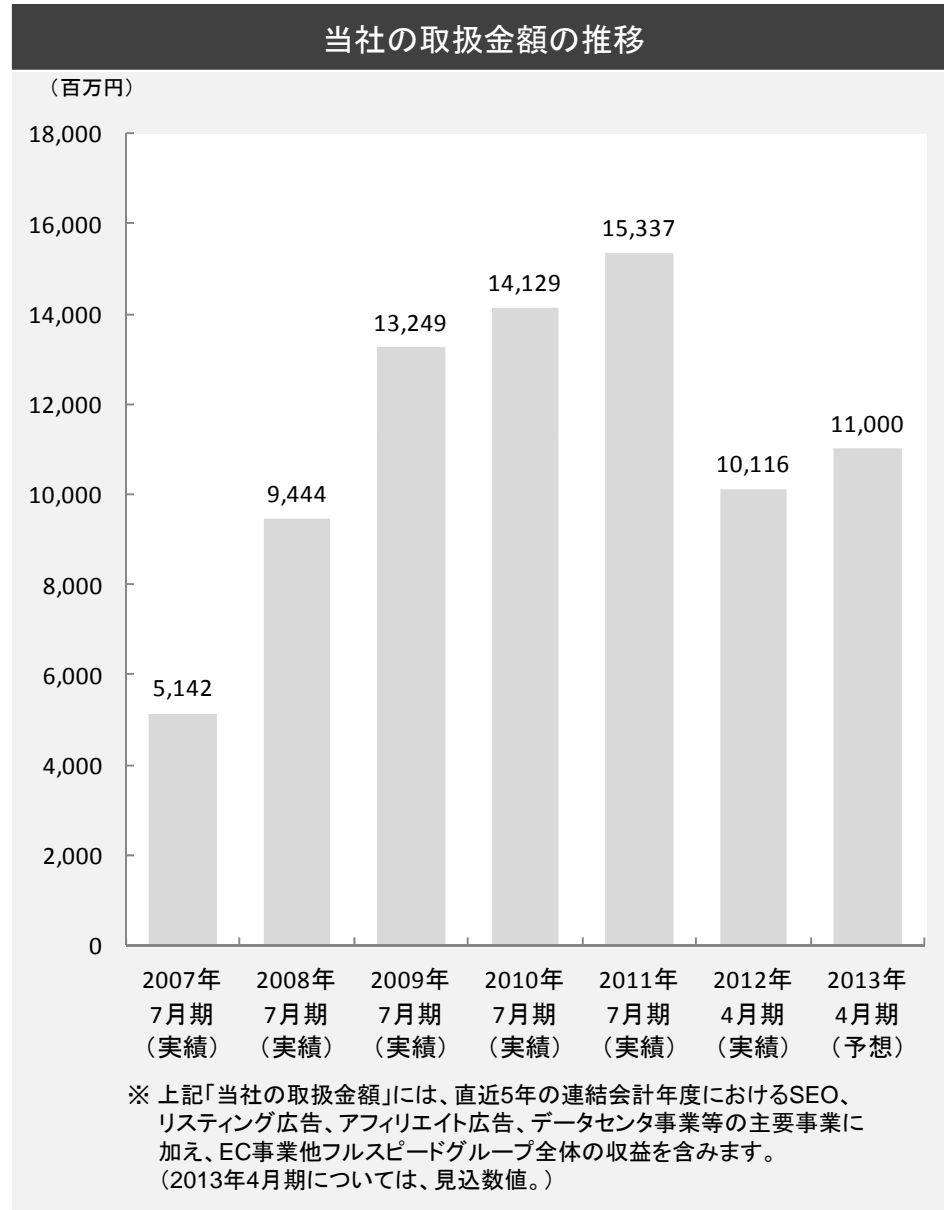
- インターネット接続事業者へのインフラ等提供事業
- ユビキタスネットワーク提供事業
- インターネットビジネスに関するコンサルティング事業

GigaPrize 株式会社ギガプライズ (名証セントレックス上場: 3830)

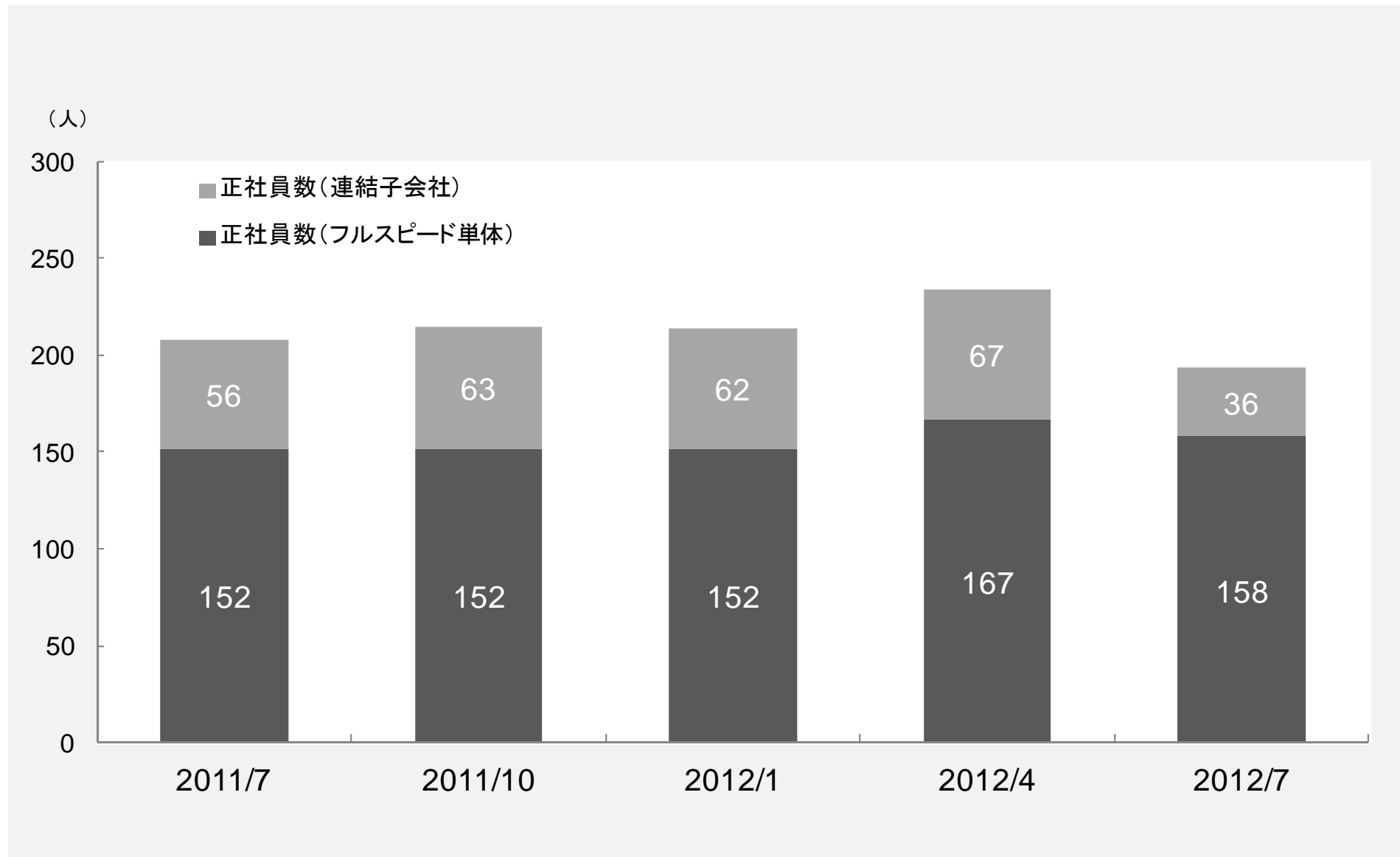
- HomeIT事業
- システム開発事業

沿革(会社設立～現在)

2001年1月	Webサイトの企画・制作・運営を目的として、京都府城陽市に有限会社エクシスを設立
2002年6月	成功報酬型SEOサービスの販売を開始
2004年10月	Google, Inc.と販売代理店契約締結
2006年2月	ヤフー株式会社(旧:オーバーチュア株式会社)と代理店契約締結
2007年8月	東京証券取引所マザーズ市場に株式上場
2008年7月	インターネットマーケティング事業の強化を目的として、株式会社ファンサイドを子会社化
2010年1月	顧客企業に対する総合的な支援を目的とし、企業を対象とした有料会員制サービス「フルスピードクラブ」を開始
2010年4月	アフィリエイト広告事業(「アフィリエイトB」)を分社化し、株式会社フォーイトを設立
2010年6月	フリービット株式会社(当社の筆頭株主)との間で、資本業務提携契約を締結



正社員数の推移

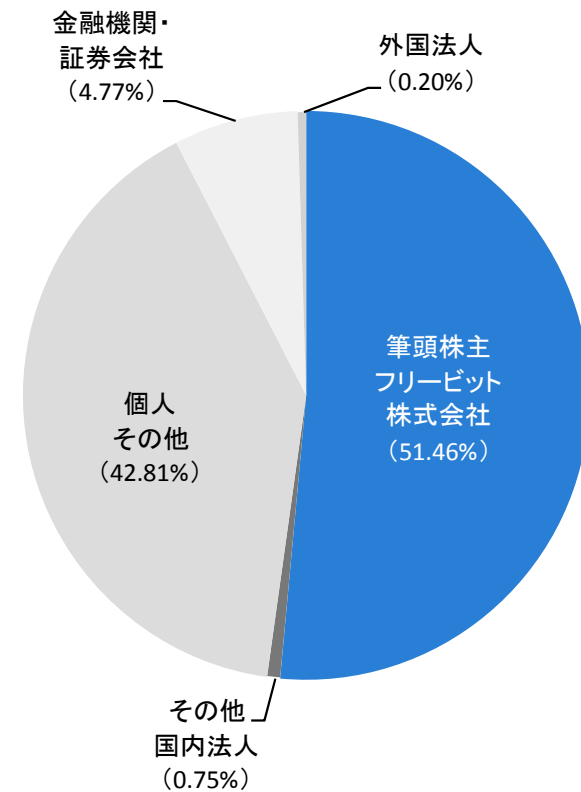


7. 株主の状況

上位株主(1位~10位)の状況

2012年4月30日現在

順位	株主氏名	所有株数	持株比率
1	フリービット株式会社	75,704	51.46%
2	一般個人株主	3,000	2.04%
3	日本証券金融株式会社	2,112	1.44%
4	株式会社SBI証券	1,775	1.21%
5	松井証券株式会社	1,500	1.02%
6	大和証券株式会社	1,193	0.81%
7	楽天証券株式会社	1,137	0.77%
8	一般個人株主	900	0.61%
9	マネックス証券株式会社	881	0.60%
10	一般個人株主	750	0.51%



※ 決算期変更に伴い、株主名簿の確定は10月末日(2Q末)及び翌年4月末日(期末)となりました。

[参考資料] B.財務データ

B 財務データ

1.	財務データ(連結P/L)	33
2.	財務データ(連結B/S)	34
3.	財務データ(事業セグメント別売上)	35

1. 財務データ(連結P/L)

(単位: 百万円)	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期	2012年4月期
売上高	9,444	13,249	14,129	15,337	10,116
売上原価	6,304	9,912	10,520	10,816	7,884
売上総利益	3,140	3,337	3,608	4,518	2,232
役員報酬	106	159	170	152	68
給与及び手当	577	786	1,068	1,214	614
採用教育費	76	68	37	39	39
地代家賃	148	453	592	645	115
貸倒引当金繰入額	42	70	301	145	24
貸倒損失	0	5	-	-	-
減価償却費	-	-	80	115	56
のれん償却費	-	-	357	434	71
その他	693	1,150	1,267	1,702	713
販売費及び一般管理費	1,645	2,694	3,876	4,451	1,704
営業利益又は営業損失(△)	1,494	642	△268	67	527
営業外収益	37	73	68	70	13
営業外費用	48	103	221	146	54
経常利益及び経常損失(△)	1,484	613	△421	△8	486
前期損益修正益	7	-	14	-	-
固定資産売却益	-	73	31	7	9
投資有価証券売却益	-	-	-	7	27
子会社株式売却益	-	-	-	-	97
その他	5	96	2	0	-
特別利益	12	170	49	15	135
固定資産除却損	0	45	20	34	36
固定資産売却損	-	0	22	-	-
本社移転費用	-	72	51	-	-
前期損益修正損	-	22	-	-	-
減損損失	2	181	138	89	-
商品評価損	-	82	-	-	-
投資有価証券評価損	-	-	737	141	53
のれん償却額	-	-	-	812	-
その他	-	150	187	55	5
特別損失	2	555	1,158	1,133	96
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,494	227	△1,530	△1,126	524
法人税、住民税及び事業税	693	164	44	110	133
過年度法人税等	-	-	16	-	-
法人税等調整額	△29	10	33	3	△138
法人税等合計	663	175	94	113	△4
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6	△53	26	△17	△3
当期純利益又は当期純損失(△)	836	105	△1,651	△1,221	532

■ 決算期変更について

2012年度より決算期が7月から4月に変更されたため、2012年4月期は2011年8月1日から2012年4月30日までの9ヶ月間となっております。

2. 財務データ(連結B/S)

(単位:百万円)	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期	2012年4月期
現金及び預金	2,016	1,680	1,405	1,516	1,213
売掛金	1,735	1,942	1,845	1,442	1,403
未収入金	52	115	118	43	2
商品	131	80	282	82	0
その他	157	468	253	213	289
流動資産合計	4,093	4,286	3,904	3,298	2,909
建物(純額)	141	233	322	230	19
工具器具備品(純額)	298	270	265	205	6
土地	172	172	172	172	-
その他(純額)	1	10	99	10	-
有形固定資産	613	686	859	617	26
のれん	1,083	837	2,385	211	2
その他	175	103	64	46	39
無形固定資産	1,258	940	2,449	258	42
投資有価証券	313	1,431	330	220	63
差入保証金	342	467	666	250	96
繰延税金資産	34	54	70	7	14
その他	42	160	74	195	104
投資その他の資産	732	2,114	1,142	673	279
固定資産合計	2,604	3,742	4,452	1,549	347
総資産	6,698	8,028	8,356	4,848	3,257
買掛金	918	922	1,724	1,042	1,193
短期借入金	1,350	2,550	2,434	1,010	337
1年内返済長期借入金	276	394	718	638	277
未払金	80	177	397	137	44
未払法人税等	507	108	126	74	83
その他	302	90	207	234	141
流動負債合計	3,436	4,241	5,608	3,138	2,076
長期借入金	383	670	1,188	1,398	559
その他	24	131	247	211	-
固定負債合計	407	801	1,435	1,609	559
負債合計	3,844	5,042	7,044	4,748	2,636
資本金	662	691	697	746	746
資本剰余金	633	662	668	717	717
利益剰余金	1,505	1,527	△180	△1,402	△869
株主資本合計	2,800	2,880	1,184	62	594
純資産合計	2,854	2,985	1,312	100	621
負債純資産合計	6,698	8,028	8,356	4,848	3,257

■ 決算期変更について

2012年度より決算期が7月から4月に変更されたため、2012年4月期は2011年8月1日から2012年4月30日までの9ヶ月間となっております。

3. 財務データ(事業セグメント別売上)

(単位: 百万円)	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期	2012年4月期
フルスピードクラブ	-	-	-	1,011	792
SEO	1,931	1,809	1,263	395	344
リスティング広告	4,206	5,261	4,406	4,227	3,673
アフィリエイト広告	-	-	-	1,782	1,413
その他広告	407	316	369	295	234
その他	153	251	196	197	138
法人支援事業	6,698	7,638	6,236	7,910	6,596
アフィリエイトサービスプロバイダー事業	820	1,915	2,420	2,460	2,670
Webサイト運営・販売	498	362	4	34	13
EC	1,063	1,387	1,139	1,024	1,261
インターネットメディア事業	1,561	1,750	1,143	1,059	1,275
データセンター事業	217	649	676	817	671
その他広告代理事業	-	275	1,198	-	-
アパレル事業	-	-	1,501	4,186	-
その他事業	146	1,053	1,008	574	238
消去又は全社	-	△32	△56	△1,670	△1,336
連結売上高合計	9,444	13,249	14,129	15,337	10,116

- 2011年7月期第1四半期の事業セグメントの変更について
2011年7月期第1四半期より、事業セグメントの区分について新設および変更いたしました。
そのため、変更したセグメントのうち、「インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業」及び「アフィリエイトサービスプロバイダー事業」の区分については、2010年7月期までの売上数値を組み替えることが困難なため、既に公表済みの事業セグメント毎の数値を記載しております。
- 2013年4月期第1四半期の事業セグメントの変更について
2013年4月期第1四半期より、事業セグメントの区分について変更しておりますが、2012年4月期までの売上数値を組み替えることが困難なため、既に公表済みの事業セグメントにて記載しております。
- アフィリエイト広告売上について
2010年7月期までは、当社及び連結子会社(株)フォーイットの売上高を合算して公表しておりましたが、2011年7月期より当社単体の売上高をインターネットマーケティングを中心とした法人支援事業のアフィリエイト広告に計上し、連結子会社(株)フォーイットの売上高をアフィリエイトサービスプロバイダー事業セグメントに計上しております。
- 決算期変更について
2012年度より決算期が7月から4月に変更されたため、2012年4月期は2011年8月1日から2012年4月30日までの9ヶ月間となっております。

[参考資料] C.インターネット関連用語集

C インターネット関連用語集

1. 用語集①～③

37～39

用語一覧

<p>■ DSP</p>	<p>Demand-Side Platform: デマンドサイドプラットフォーム。設定した配信ロジックに従って、最適なユーザーへ広告を配信するディスプレイ広告の総合管理プラットフォーム。</p>	<p>■ SEM</p>	<p>Search Engine Marketing: サーチエンジンマーケティング。「検索エンジンマーケティング」とも呼ばれる。検索エンジンを広告媒体として積極的に活用するプロモーション活動を意味する。SEOやリスティング広告による広告掲載などの手法がある。</p>
<p>■ Facebook</p>	<p>フェイスブック。Facebook, Inc.の提供する世界最大のSNS。友達や同僚、同級生、近所の人たちと交流を深めることのできる実名登録制のソーシャルユーティリティサイト。2004年にアメリカ合衆国でサービス開始されたもので日本語版は2008年に公開。13歳以上であれば無料で参加可能。</p>	<p>■ SEO</p>	<p>Search Engine Optimization: サーチ・エンジン・オプティマイゼーション。「検索エンジン最適化」「サーチエンジン最適化」とも呼ばれる。ある特定の検索エンジンを対象として検索結果でより上位に現れるようにWebページを書き換えること。または、その技術や手法の総称。</p>
<p>■ LP</p>	<p>Landing Page: ランディングページ。インターネット広告や、検索エンジンの検索結果からのリンク先となるWebページ。広告を見る人にとっては、広告(又は検索結果)をクリックすると最初に表示されるページ。必ずしも自社サイトのトップページである必要はない。</p>	<p>■ SNS</p>	<p>Social Networking Service: ソーシャルネットワーキングサービス。参加するユーザーが互いに自分の趣味、好み、友人、社会生活などを公開しあったりしながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としたコミュニティ型のWebサイトのこと。代表的なSNSとしては、Facebookが挙げられる。</p>
<p>■ RTB</p>	<p>Real Time Bidding: リアルタイムビディング。オンライン広告の入札の仕組みで、広告のインプレッションが発生するたびに広告枠の競争入札を行い、配信する広告を決定する方式。</p>	<p>■ Twitter</p>	<p>Twitter: ツイッター。「いまなにしてる?」(What are you doing?)という質問に答え、1回140字以内の発言を投稿するだけのサービスで、「ミニブログ」と説明されることもある。米国で2006年7月に始まったサービスで、運営元は同名のベンチャー企業。</p>

用語一覧

<p>■ アドネットワーク</p>	<p>インターネット広告のうち、広告媒体のWebサイトを多数集めて「広告配信ネットワーク」を形成し、その多数のWebサイト上で広告を配信するタイプの広告配信手法。</p>	<p>■ アプリ</p>	<p>Appli. 正式名称はApplication software: アプリケーションソフトウェア。ソフトウェアの類別の一つ。ある特定の目的のために設計されたソフトウェア。「応用ソフト」とも呼ばれ、どのソフトウェアにも共通する基本的な機能をまとめたOS(基本ソフト)に、ユーザが必要とするものを組み込んで利用する。</p>
<p>■ アトリビューション分析</p>	<p>コンバージョンに至るまでの流入元の履歴のデータを使い、メディアごとのコンバージョンへの貢献度を把握する分析手法。</p>	<p>■ インプレッション</p>	<p>Impression。Webサイトに掲載される広告の効果を計る指標の一つで、広告の露出(掲載)回数のこと。サイトに訪問者が訪れ、広告が1回表示されることを1インプレッションという。“imp”あるいは“imps”(複数形)と略記されることもある。</p>
<p>■ アフィリエイト・サービス・プロバイダー</p>	<p>Affiliate Service Provider。略してASPと呼ばれることがある。インターネットを中心に成功報酬型広告を配信するサービス・プロバイダのこと。広告主はASPを仲介して、Webサイトでの広告掲載を依頼し、結果として広告のクリックや掲載商品の購入など予め設定された成果条件に至った際に成果報酬としてアフィリエイトサイトに広告料を支払う。</p>	<p>■ クラウド</p>	<p>Cloud。「cloud=雲」。クラウドコンピューティングを略して「クラウド」と呼ぶことが多い。ネットワーク上に存在するサーバが提供するサービスを、それらのサーバ群を意識することなしに利用できるというコンピューティング形態を表す言葉。</p>
<p>■ アフィリエイト広告</p>	<p>Webサイトやブログ等が企業サイトにリンクするバナーやテキスト広告を張り、閲覧者がそのリンクを経由して当該企業のサイトで会員登録したり商品を購入したりすると、サイトの運営者に報酬が支払われるという成果報酬型の広告手法。</p>	<p>■ 行動ターゲティング</p>	<p>インターネット広告の一つ。「行動ターゲティング広告」のこと。英語名の頭文字をとって「BT広告」ともいう。インターネットの利用者がどのようなことに対して関心を持っているか、これまでの閲覧ホームページなどの情報を基に分析し、対象ユーザーを選別することで個人の好みに合った広告を配信する手法。</p>

用語一覧

<p>■ 純広告</p>	<p>インターネット広告において、特定のアドネットワークを経由せずに指定の媒体に掲載される広告を意味する。</p>	<p>■ データマイニング</p>	<p>小売店の販売データや電話の通話履歴、クレジットカードの利用履歴など、企業に大量に蓄積されるデータを解析し、その中に潜む項目間の相関関係やパターンなどを探し出す技術。データマイニングでデータの集合の中から、知識を発見することで効果的な宣伝に繋げることができる。</p>
<p>■ スマートフォン</p>	<p>Smart Phone。iPhoneやAndroidなどが代表。コンピュータを内蔵し、音声通話以外に様々なデータ処理機能を持ち、アプリケーションを追加して機能強化やカスタマイズができる携帯電話のこと。</p>	<p>■ バナー</p>	<p>Webページ上で他のウェブサイトを紹介する役割をもつ画像(アイコンの一種)のこと。主に広告・宣伝用に作られ、Webサイトへのハイパーリンク用にも利用される。画像にはリンクを張り、クリックするとそのバナーが紹介するサイトを表示するようになっている。</p>
<p>■ ソーシャル・メディア</p>	<p>Social Media。ユーザーが情報を発信し、形成していくメディアのこと。ブログやSNS、インターネット上で気に入りを共有するソーシャルブックマーク、オンライン百科事典、クチコミサイト、掲示板などがある。</p>	<p>■ リスティング広告</p>	<p>検索エンジンの検索結果画面に有料でテキスト広告を掲載するサービス。事前に登録したワードでの検索時のみ広告が表示され、広告がクリックされた際に広告主への課金が発生する。クリック単価は広告主自身で決められるが、ワードに対する入札制の形式が取られており、人気の検索ワードは必然的に競争率が高まるため、比較的クリック単価も高くなる。</p>
<p>■ ディレクトリ登録</p>	<p>大型ディレクトリ型検索サイトへホームページへのリンクを登録する事により、Yahoo!やGoogleのようなキーワード型検索エンジンからの評価を上げ、検索順位の上昇を図る事。</p>	<p>■ 百度 (バイドウ)</p>	<p>Baidu。中国におけるインターネット検索エンジンの最大手。2011年現在では、中国におけるインターネット利用者の77%近くが百度検索を利用していると言われており、中国国内トップシェアを獲得している。</p>

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company